

佳作

## わたしの家ぞく

茨城県 日立市立会瀬小学校二年 渡邊 さら

わたしの家ぞくは、お父さんとお母さんと二さい年上のおねえちゃんの四人です。

お父さんは、たてもものの中のトイレやエアコンをつけたりするおしごとをしています。お休みも少なくて日よう日くらいしかないけれど、こうえんにつれていって帰ってきて、じてん車やバドミントンでいっしょにあそんでくれます。いそがしくてもいっしょにあそんでくれるお父さんが大スキです。

お母さんは、いつも家のことをして、わたしとおねえちゃんのめんどうを見ています。いつもはやさしいけど、おこるとすごくこわいです。おこられたときは、はんせいをしてこんどは気をつけようと思うけど、すぐにわすれてまたおこられてしまいます。お母さんは、けしゴムはんこを作るのがスキで、わたしの書いた絵をはんこにしてくれます。ほかにも

友だちにたのまれたはんこを作ってあげたりしています。わたしも、もう少し大きくなったら、教えてもらって、はんこを作ってみたいです。

おねえちゃんは、すぐにだれとでもなかよくなれて、友だちを作るのが上手です。

「知らない人でも、ゆう気を出して話しかければ、すぐに友だちになれるよ。」

とおねえちゃんに教えてもらいました。それからわたしも、ゆう気を出して話しかけてみたら本とうにすぐに友だちができました。だからおねえちゃんはすごいなと思いました。家ではたくさんケンカもするけど、分からないことを教えてくれたり、こまった時にたすけてくれたりするおねえちゃんです。

そしてわたしは、はしるのがスキです。一年生のときにじきゆうそう大かいで、一いになったことがきっかけです。みんなに

「すごいね。」

と、言われたのがうれしかったからです。わたしは、はしるのがスキだけとおねえちゃんにはかないません。もつとがんばってかってみたいです。

かなしいことやいやなことがあったときに、家のみんなに話を聞いてもらうと、心がすっきりします。

うれしいことや楽しいことがあったときは、みんな  
えがおになります。わたしは、友だちとあそぶのも  
すきだけど、家ぞくですごくすじかんも大すきです。  
これからも大すきな家ぞくと楽しい思い出をたくさ  
ん作っていききたいです。